

5班のテーマ 今回の調査 について

これまで我々は食についてのフィールドワークを探求

しかしながら、ただ単に食、とテーマづけたため、絞り込めなかった。 Ex.) MARK ISにてフードコート観察。 友人の食生活をインタビュー

→俯瞰してみれば、人と食はどのように関わってきているのか (身近な"食")、を探求してきた。

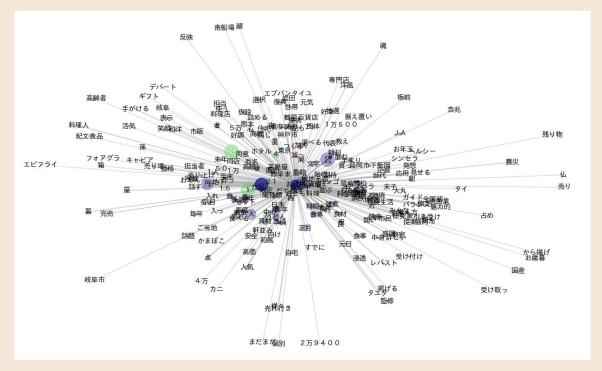
伝統料理である身近なおせちを多角的に観察することに!

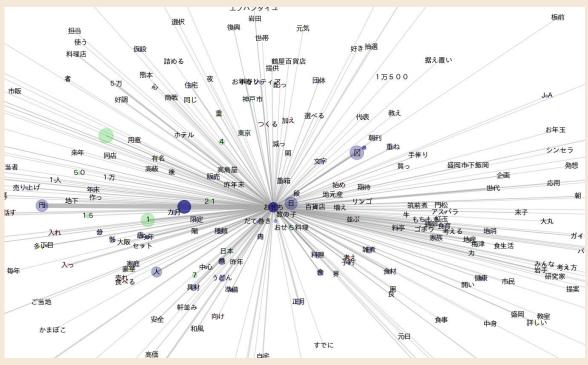




新聞データから 考察するおせち

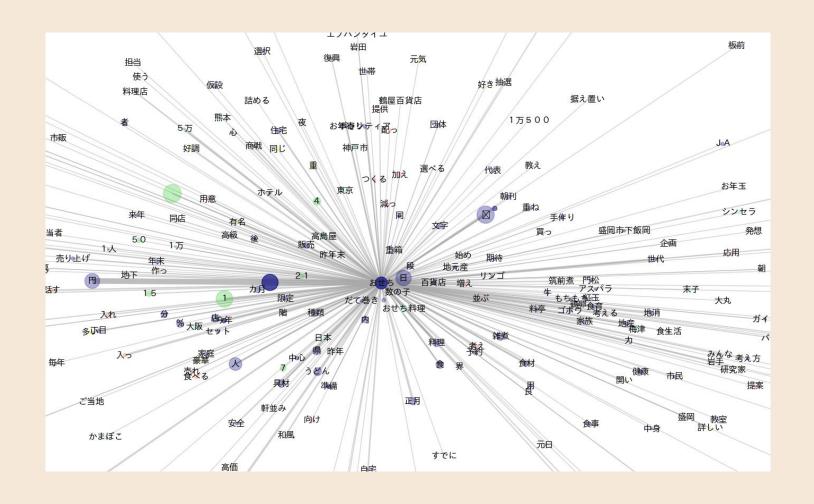
- 朝日新聞のデータベース、聞蔵を使用し
- (http://database.asahi.com/library2/main/top.php)
- 1996年から2021年の
- "おせち&具材"をキーワードにヒットした記事を
- データマイニング。





データから仮説

- 数の子 だて巻き かまぼこ→具材に関する記事
- リンゴ エビフライ キャビ ア フォアグラ
 - →珍しい、洋風?
- 売上 販売 高島屋 百貨店 エプバン・タイユ キャビア フォアグラ
 - →買うおせちの話?



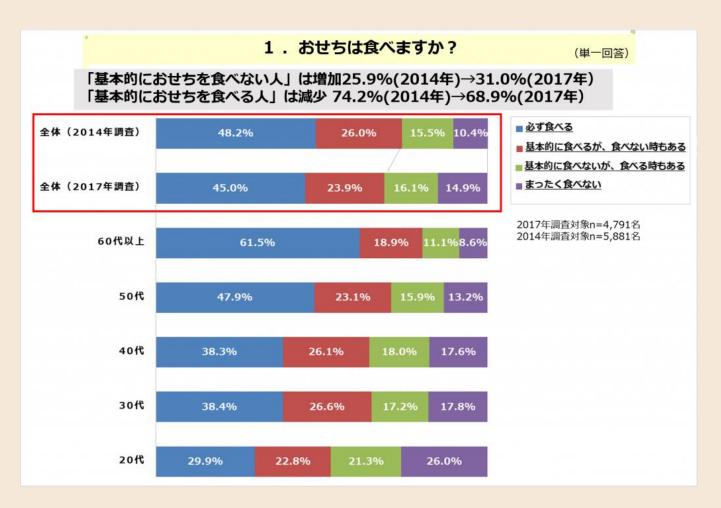
現在のおせちの中身

- 有名どころ…
 - ・黒豆
 - 栗きんとん
 - 伊達巻
 - ・紅白なます
 - · 工 ビ

Etc.

- 変わりダネ
 - ・チャーシュー
- ・エビチリ
- ・チキン
- ・ハンバーグ

アンケート調査による需要

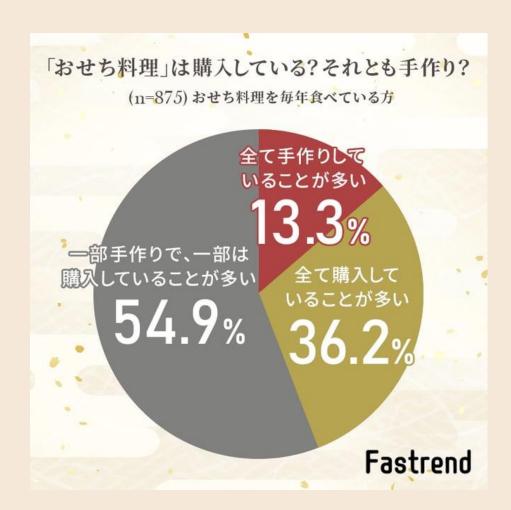


全体の結果では、 約8割の人がおせちをよく食べる

20代は、 ほぼ半数まで減少している

mitoriz プレスリリース 2017年 12月29日

おせちは購入?手作り?



- ・約6割の人がおせちを自作
- ・すべてをまかなうわけではない
- ・一部もしくは全部にお店のクオリティの需要がある?

ファストレンド 2021年12月6日

買う派の人たちの理由。

順位		2021 (n=3,756)	2020 (n=3,250)	2019 (n=766)
1	自宅では作れないような品目が味わえるから	62.8%	59.4%	67.0%
2	華やかで高級感があるから	47.4%	41.9%	44.7%
3	自宅まで届けてもらえて便利だから	44.8%	40.0%	44.4%
4	有名店の味を味わえるから	43.0%	35.4%	33.4%
5	素材や調理法にこだわりがあるから	35.5%	29.1%	34.5%
6	年末は忙しく準備する時間がないから	35.1%	33.8%	43.6%
7	少人数用が欲しいから	26.3%	21.7%	23.9%
8	盛り付ける手間が無いから	21.3%	17.7%	21.5%
9	家族が喜ぶから	14.8%	15.0%	16.5%
10	いつも買っているから	11.3%	12.0%	15.7%

mitorizプレスリリース2021年9月1日

- お店のクオリティを手軽に
- ・<u>見た目が豪華である</u>
- ・お正月くらいは贅沢

そもそものおせちの起源と変遷

(C)朝日新聞社 聞蔵IIビジュアル

1951年12月31日 東京 朝刊 1P

神奈川大学図書館

(C)朝日新聞社 間蔵 II ビジュアル 本サービスとその収録内容にかかる著作権その他一切の権利は、朝日新聞社または各権利者に 帰属します。無断転載など権利侵害となるご利用はお断りします。 Copyright (C) The Asabi Shimbun Company All rights reserved 本来は…

- ・保存食を使用
- ・神様への献上物

<u>皆で食卓を囲うと</u> いう点は今と一緒

戦後のおせち

crop-frameset.php



・おせちの生産工場

高度経済期後からのおせち

- 1986年12月26日 夕刊
- •
- もう1つ気づかされるのは、煮しめの一層の地盤沈下である。ゴボウ、サトイモ、レンコン、ニンジン、シイタケ、コンニャクといった昔なじみの煮しめは、文字通り重箱の隅に小さく押しやられているのが多い。すっかり姿を消したのもある。
- 代わって、ますます大きな顔をしているのが洋風、中 華風である。
- ハム、ソーセージ、ローストビーフ、ギョーザ、 シューマイ、春巻きなど比較的ありふれたものから、魚 やアイガモのテリーヌ、エビのチリソース煮、アワビの 姿煮など、ちょっとよそゆきのものまでが納まっている。
- 三つ重ねで上から和洋華と分けて詰めたのもある。町の料理教室では韓国風まで現れている。

<u>中身が今のものとだいぶ近く</u> <u>なっている。</u>

結論現在のおせちがあるべき形とは

- ・+@で贅沢をするためにお店の商品を購入する傾向
- 伝統的なものに限らず、おいしいものが追及されている
- 子供が喜ぶ食べ物でもある
- いずれにしてもおせちはハレの日の食べ物である。形は多様化しているが、人々の心を豊かにするものなのは、変わらないだろう。